

グループホーム



ちぐさの家 空室 1

サービス付き 高齢者向け住宅



みつわの郷 空室 3



わかばの家 空室 0



みどりの家 空室 3



こもれびの郷 空室 1



みのりの郷 空室 0



はなみの家 空室 0



ものいの家 空室 1

デイサービス



なごみの郷 空室 1



きくまの家 空室 0



さくらの家 空室 0



デイサービス大日 空室 0



Instagram
マウントバード
公式アカウント

香瀬川の日常の様子を公開中!
フォローお願いします!

マウントバード施設紹介・空室状況

開設主体：株式会社マウントバード		千葉県花見川区千種町231番地		TEL：043-216-1600
施設名	定員	空室	住所	施設電話
グループホーム ちぐさの家	18	1	千葉県花見川区千種町150-1	043-216-0860
グループホーム わかばの家	27	0	千葉県若葉区東寺山町399-1	043-290-8177
グループホーム みどりの家	27	3	千葉県緑区誉田2-11-105	043-292-4907
グループホーム はなみの家	18	0	千葉県花見川区大日町1386-2	043-309-6545
グループホーム ものいの家	18	1	四街道市物井1806-12	043-421-2030
グループホーム きくまの家	18	0	市原市菊間2394-2	0436-63-7235
グループホーム さくらの家	18	0	佐倉市西志津7-14-3	043-235-8071
サービス付き高齢者住宅 みつわの郷	11	3	千葉県若葉区みつわ台1-29-1	043-308-8002
サービス付き高齢者住宅 こもれびの郷	12	1	千葉県若葉区みつわ台1-28-16	043-207-0361
サービス付き高齢者住宅 みのりの郷	15	0	千葉県花見川区千種町154-3	043-286-6555
サービス付き高齢者住宅 なごみの郷	15	1	千葉県花見川区千種町194-1	043-310-3968
デイサービス 大日(通常規模型通所介護)	20	0	千葉県花見川区大日町1386-1	043-306-8068

(空室状況：2022年4月末現在) ■お問い合わせ 090-6159-5863 (山本)



マウントバード便り

May2022 <Vol.16>



2019年に発生した新型コロナウイルスの感染拡大が長期化していますが、季節の訪れは変わりなく巡ってくるようです。コロナ禍にあって、4月の桜に「癒される」「元気が出る」と笑顔になる職員の方がいらっしゃいました。外出が制限される中、利用者や入居者の方々も日差しを浴びながらのお散歩や近くへのドライブが出来ればどんなにか嬉しいことでしょう。“みどりの家”から早速『お花見と瀬又の鯉のぼり』の便りが届きました。画像から爽やかな季節の風を感じていただければ幸いです!!

特集 <<悠悠閑閑 四季を楽しむ～みどりの家より>>



市原市瀬又を流れる村田川に130匹の鯉のぼりが泳ぎます。見学者で混み合う週末やゴールデンウィークを避けて平日に楽しめるみどりの家の入居者さん方がうらやましい～。職員の本宮さんが撮影したこの写真はめっちゃ♪ナイスショットです!!

みどりの家では、足を伸ばせば緑区や市原の四季の自然に触れ合うことができます。コロナ禍によるストレスや不安な気持ちの解消にも役立っています。



ホーム長 和工田 真子

悠悠閑閑 四季を楽しむ

グループホーム みどりの家

千葉市緑区誉田2-11-105
TEL:043-292-4907



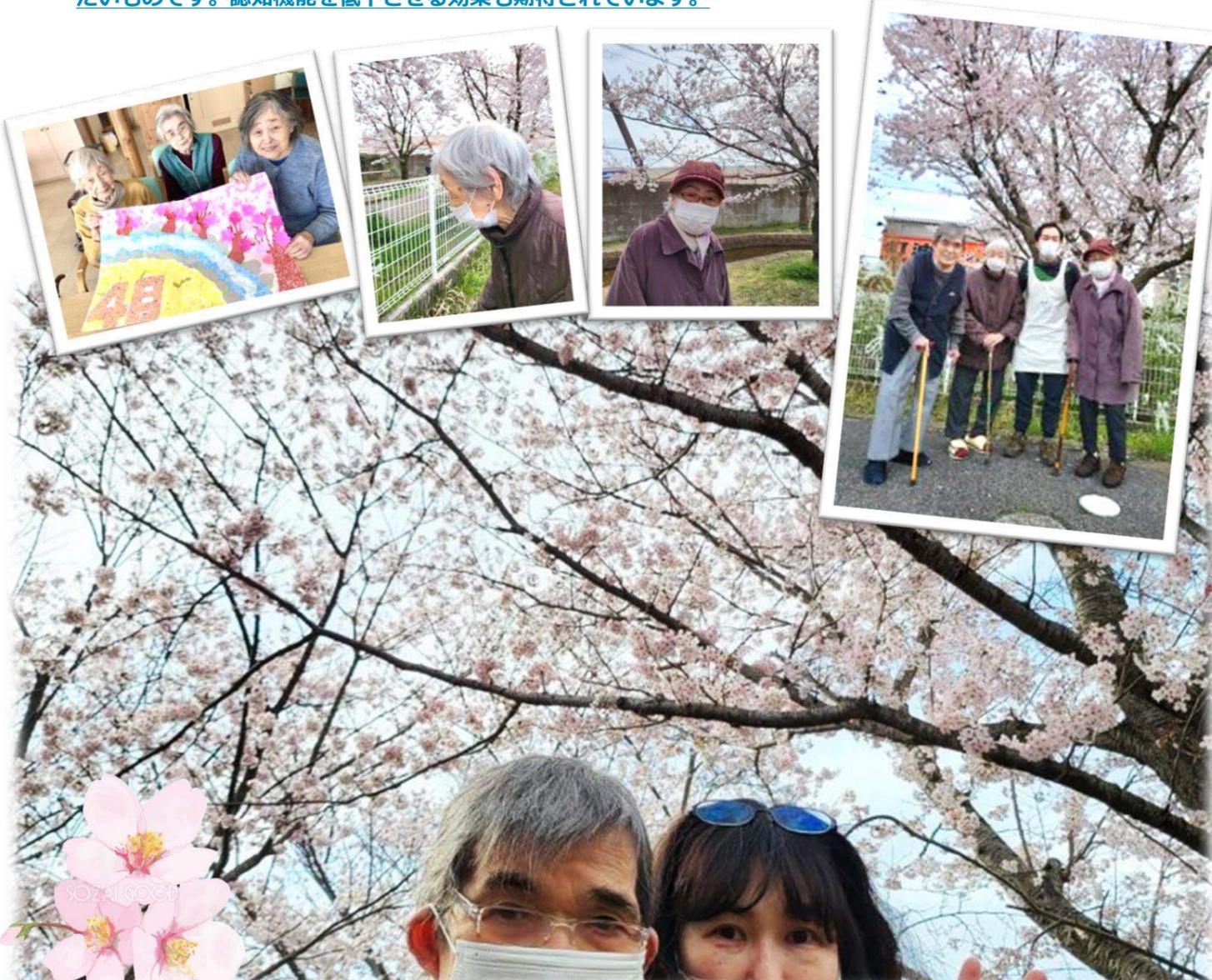
いらかの波～♪って何？

「いらかの波と雲の波～♪」とは鯉のぼりの歌ですが、「いらかって何？」とお子さんに聞かれても若いパパ、ママは答えられないかも。鯿(いらか)とは瓦(かわら)屋根のことで、この歌は大正2年～かれこれ109年前に作られた文部省唱歌です。年中行事や習わしは、近年の合理性を求める生活スタイルや核家族化、地域におけるつながりの希薄化によって消滅したり、衰退したりと大きな変化をみせています。

古き良き風習の復活♡

住宅事情もあって大空を泳ぐ鯉のぼり群をあまり見かけなくなりましたが、市原市のボランティア活動による“瀬又の鯉のぼり”は押入れの中で眠っていた鯉のぼりを復活させ、日本の良き風習として多くの人を楽しませてくれています。古き良き風習の中を過ごされてきたご高齢の方々にとって、こうした風習や変わらぬ四季に出会うことが最高の癒しになるかもしれません。マウントボードでもソーシャルディスタンスや感染防止の取り組みなど新しい生活様式に慣れていながら、日常的に身近な自然や風習に触れ合う機会を増やしていきたいものです。認知機能を低下させる効果も期待されています。

ほりの中泳ぐ可愛らしい鯉のぼりも竜になるのイメージです♡



鯉が滝を登り切って竜になる～!!
男の子の立身出世を願う習わしですって～

今年もやってきました瀬又の鯉のぼり♪村田川の遊歩道の桜も楽しもう♡という段取りでしたが、行ってみたら既に桜は散っていました～行き当たりばったりのドライブ散策なもんで…。混雑を避けて平日の晴れ間を狙うからです。人ごみもなく鯉のぼり見学にはうってつけ!!念のため、“密”にならないように記念写真は個別に撮りました。

最近ではめっきり、鯉のぼりを目にすることが少なくなってきました。市原市の瀬又ではそんな“鯉のぼり”を楽しんでもらおうと『瀬又 清流会』という有志の市民団体の皆さんが活動しています。1995年の開始から27年間、4月第1日曜日からゴールデンウィーク終了の約1か月間開催しています。

鯉のぼりの由来

鯉のぼりは中国の故事『登竜門』が由来と言われています。日本では『鯉の滝登り』として知られている民話です。中国の山奥には、登りきると竜になれるという大きく流れの速い『登竜門』という滝があったそうです。たくさんの魚が竜になることを目指して登ろうとしましたが、登り切れる魚はいませんでした。そんな中、唯一登り切った魚が鯉だったのです。鯉は登竜門を登り切ると、竜になって天へ昇っていきました。普通の魚だった鯉が皇帝の象徴とも考えられる竜になるという話は、立身出世を想像させることから、鯉はお家発展や出世を願う人々にとって縁起物となり、鯉のぼりの誕生へとつながりました。